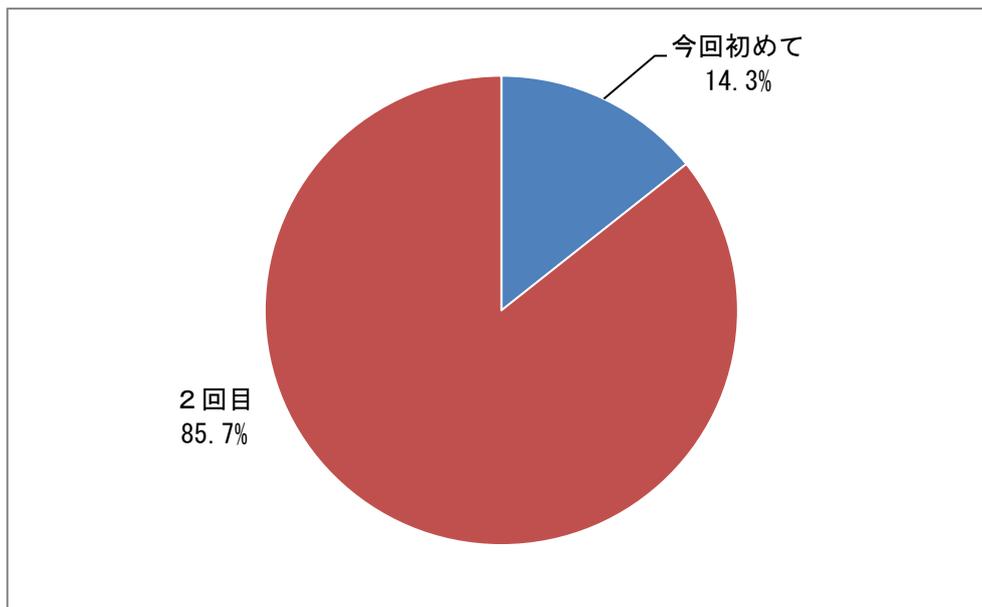


# (仮称) 逗子市自治基本条例検討ワークショップアンケート (第2回) 結果

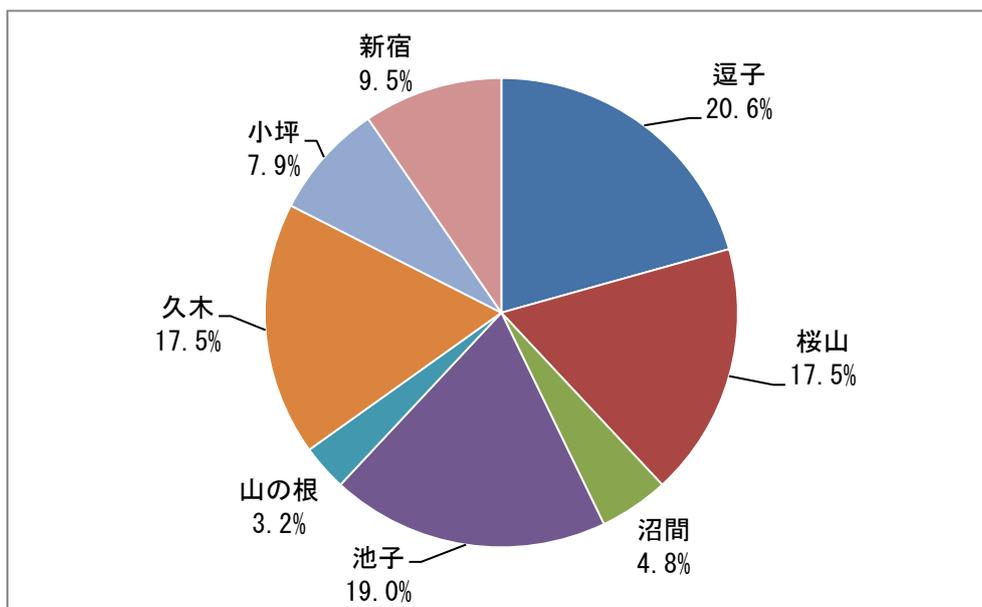
実施日 : 平成 28 年 8 月 27 日 (土)

回収数 : 63 件 (回収率 100%)

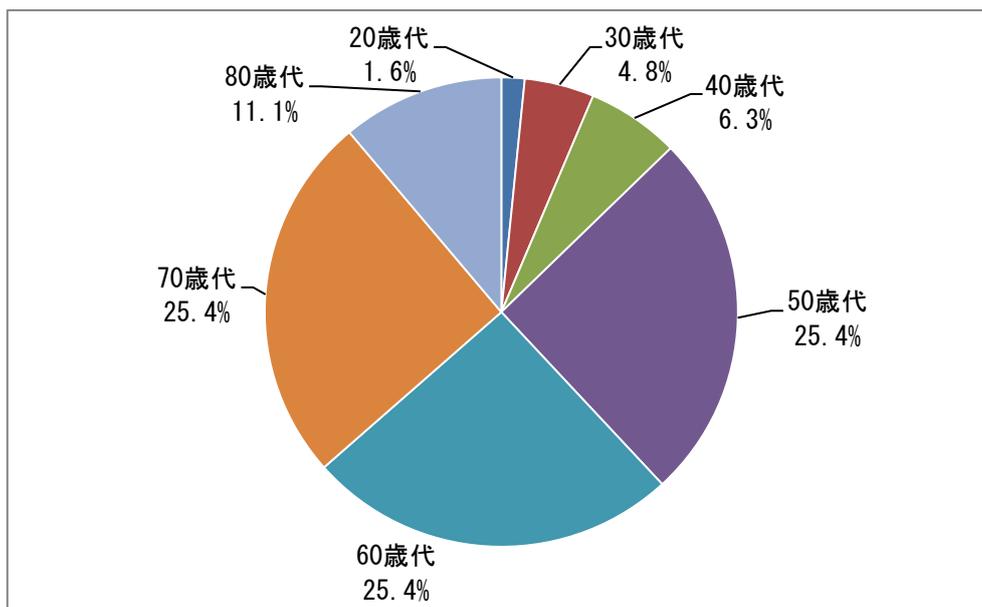
## 1 第2回参加者の参加状況



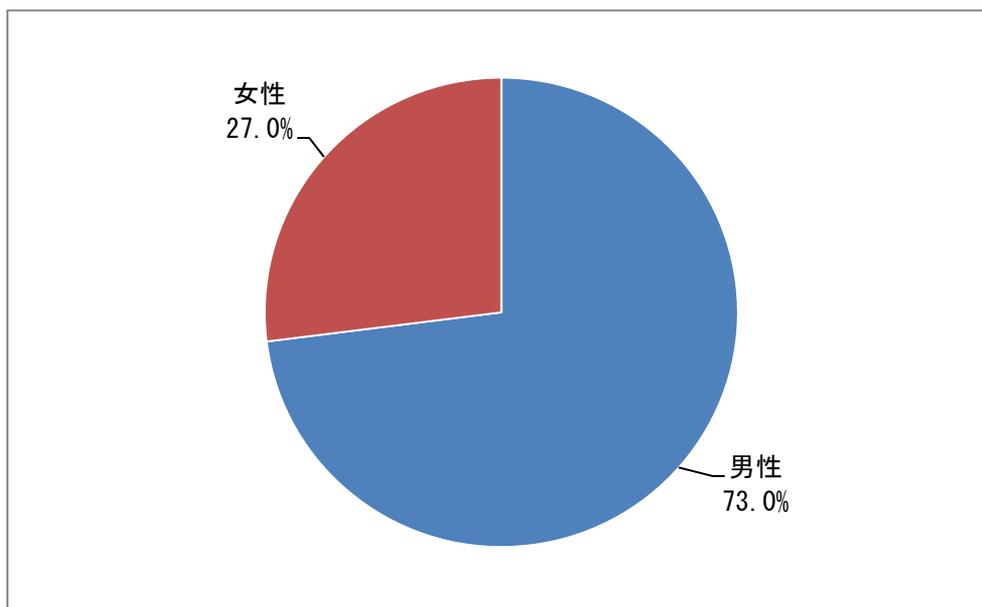
## 2 第2回参加者の居住地域



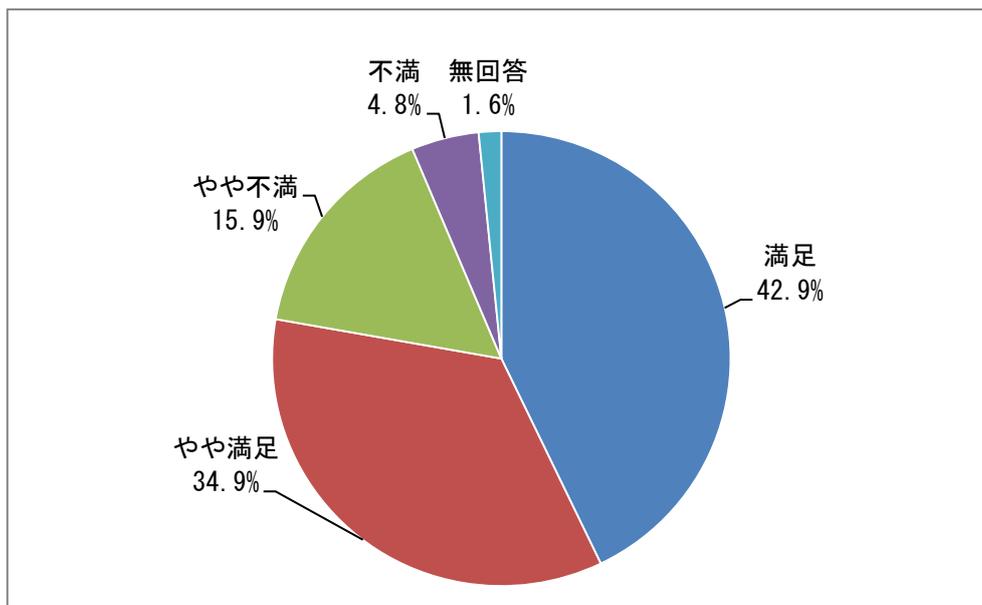
### 3 第2回参加者の年代



### 4 第2回参加者の性別



## 5 第2回ワークショップの感想



	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答	合計
20 歳代	1.6%	-	-	-	-	1.6%
30 歳代	1.6%	-	1.6%	1.6%	-	4.8%
40 歳代	1.6%	3.2%	-	1.6%	-	6.3%
50 歳代	7.9%	12.7%	3.2%	1.6%	-	25.4%
60 歳代	11.1%	6.3%	7.9%	-	-	25.4%
70 歳代	15.9%	7.9%	-	-	1.6%	25.4%
80 歳代	3.2%	4.8%	3.2%	-	-	11.1%
合計	42.9%	34.9%	15.9%	4.8%	1.6%	100.0%

### 【「1. 満足」「2. やや満足」を選択した理由】

#### <20 歳代>

- ◆ 合意について扱った事が今後のWSを進めていく上で、とてもよかったと思う。

#### <30 歳代>

- ◆ 小グループでの意見交換は良かった。全体で意見交換をするなら、座り方を教室形式ではなく、立ち話形式が良い。

#### <40 歳代>

- ◆ 合意形成の考え方をまとめる時間と思ったが、良く分からない状態で終わった事。
- ◆ 様々な考え方を聞く事ができ、有意義だった。

### <50 歳代>

- ◆ 話し合いに関する根本的なルールに確認が出来た。
- ◆ 全体像の把握がまだできない。
- ◆ 合意コンセンサスについて参加者の理解を得るには有効。ただし、個人的には企業内教育等で理解しているつもりなので、かったるかったです。
- ◆ 合意形成の難しさを認識した。今後のワークショップでの合意形成に役立てていきたい。
- ◆ 大勢で方針を決める時に必要な“合意形成”について、参加者で合意形成できたこと。
- ◆ 条例（案）の策定では、省力的に行うならばパブコメと議会のみでも足りるものと思います。市民の理解をここまで深めようという意気込みを買います。
- ◆ 自分の意見を述べる機会があった。
- ◆ ゲームを通して条例検討のために合意形成する上での心構えができた。
- ◆ コンセンサスゲームの全体討論は発言者が限られていて物足りなかった。
- ◆ 合意形成とは何か良く分からなかったのですが、ゲームを通じて理解ができました。
- ◆ 新しい発見がいくつかあった。
- ◆ 合意形成について気づかないことに気づかされた。
- ◆ いろいろな人の考え方を知る事ができた。

### <60 歳代>

- ◆ 思っていたよりも勉強になった。
- ◆ いろいろな話が聞けた。
- ◆ スムーズな運営で時間どおりに終わった。
- ◆ 全体の流れが見えづらい、常に目標（何をテーマとするのか）を確認しながら進めないと迷いそう。
- ◆ 充実感のある話し合いとなりました。
- ◆ この会の進む道を考える事ができた。
- ◆ コンセンサスゲームにより「合意形成」の難しさが改めて痛感した。
- ◆ 合意形成について考えることができた。20分で全体討議は無理である。
- ◆ コーディネートがうまかった。多数の意見を聞けた。
- ◆ 考えの違いが個々違う事に気づかされた。
- ◆ 今後に期待を持てる。

### <70 歳代>

- ◆ 少数意見に良いものがある。
- ◆ 基本条例とゲーム、合意がいまいち結び付けにくかった。
- ◆ 目的に向かって議論を重ねていく過程がいいと思います。
- ◆ いろいろな人がいるように、いろいろな意見が出て久しぶりのこのような場に出席して楽しみました。お話が一つにまとまるまでの過程を楽しみました。

- ◆ 多くの人と市内に住む方々との意見を出し合ったのは良い事。
- ◆ タイムテーブルの準備が良いようで、スムーズに所期の目的を果たしていると思われる。
- ◆ 合意形成について意見を出し合う事で、ワークショップのこれからの取り組み方を考える事ができた。
- ◆ 和やかな雰囲気でも今後も楽しみに参加できそうです。
- ◆ 合意形成をするには、何か必要かが、出席者全体の共通認識として共有化できたと思う。

### <80 歳代>

- ◆ 皆さんの意見をお聞きして、自分が考え付かなかった事に気がつきました。

## 【「3. やや不満」「4. 不満」とした理由】

### <30 歳代>

- ◆ 根本の部分なのですが、見ている限り参加者は高齢の方が多くのように思います。発言がその様な方に偏りがちである事、その様なラフ（アバウト）な雰囲気でもよいのか疑問を持ちます（意見を多様な世代からもらうと決めて進めた方がよい）
- ◆ 様々な意見が聞けて良かった。合意形成の難しさが分かった。主旨がつかみにくかった。

### <40 歳代>

- ◆ 資料は必ず事前配布で。参加者が偏り過ぎ。市議会議員不在。

### <50 歳代>

- ◆ 「今後の話し合いの時、今回学んだ事が生きるであろう」には懐疑的である。年齢・生活環境が異なる多数でのワークショップの運営は難しいだろうが、何か釈然としない。
- ◆ ゲームのような進行をしていたら良いものはできない！（基本条例）
- ◆ 到達すべきゴールとの関係が今一つ不明。

### <60 歳代>

- ◆ 砂漠避難を例にとった長時間の討論は「想定外」、もっと有意義な議論を、の気持ち。
- ◆ 自治基本条例との関係性が不明瞭。
- ◆ 方向性が見えない。
- ◆ 「合意形成とルール」の勉強会？じれったい気がしました。1回目の続きではありませんでした \*最後の説明で納得しました。

## <80 歳代>

- ◆ 関係者・参加者が WS に不慣れで運営上に多少問題があった。
- ◆ 自治基本ワークショップと合意形成とどう結びつくか。

## 6 その他ご意見等

### <今回のワークショップの内容について>

- ◆ 逗子にある主たる条例との関係が見えない。そのあたりの整理が必要ではないか！
- ◆ 合意形成についていろいろな考え・意見が聞けて大変良かった。
- ◆ 高度な知識が必要だった。
- ◆ 全員での合意形成はあの短時間で無理ではないかと思っていましたが、司会の方の機転でとてもスムーズに進行していたのは素晴らしかったです。
- ◆ 合意形成については、具体性に欠けるあいまいな意見が多く、また比較的同じような意見が多かったので、物足りなかった。
- ◆ 第1回より参加人数が少し減ったようだった。
- ◆ 今回のゲームは今後の話し合いに役立つと思う。

### <ワークショップの運営について>

- ◆ この会議で、はじめに結論ありき、議論はガス抜きにすぎない、のように決してしないでほしい。議論は結論に結び付けてほしい。
- ◆ 司会・説明者の話のスピードが速すぎるきらいがある。特に高齢者の割合が大きいのので配慮願いたい。
- ◆ グループ全員が高齢、女性など偏りがあるので、なるべくあらかじめグループを決めてからワークショップに参加したいと思います。時間が無駄に過ぎている感も否めません。
- ◆ 個人的には、本件は3年間かける内容ではないと思います。(長すぎる)
- ◆ スケジュール(検討スケジュール)に実施完遂までの記述がない。無責任な進行スケジュールです。検討期間も長すぎます。
- ◆ WS開催時間は午前がいいです。
- ◆ 特定の年代・性別での発表に偏る点について、そういう傾向を踏まえての進行が必要なのではないかと思いました。
- ◆ 若年層、女性が意見を言いやすいよう、あらかじめグループを振り分けるべき。WS1 回目の小グループは私と職員の方以外は女性だったが、大変活発に意見を述べられていた。
- ◆ 結果・成果を急がずゆっくりと進んでいけばよいと思う。
- ◆ グループ討議⇒全体討議の順序の方が良いのではないかと。多くの人が意見を出せるので。
- ◆ 議論の時間をもっと多くしてほしい。

- ◆ 各回ごとのグループワークショップを充実させたらと考えます。
- ◆ 次回以降のワークショップで、それぞれの回で実施予定の内容を予め知らせてほしい。全8回のWSを通じて、どのように進行していくのか事前にわかっている事で、参加前にある程度の準備ができます。

### <ワークショップの参加者について>

- ◆ 参加者に偏りがあるので、今後の決定事項に影響するのではないかと考えています。若い方、働いている方の意見や参加者も必要かと。
- ◆ 20歳代、30歳代が少ないのは悲しいなあと思った。

### <自治基本条例との関係について>

- ◆ 自治基本条例のイメージが今一つつかめない。
- ◆ 他市町村での例や求めていくものを常にワークショップで短い時間でもいいので説明・紹介して欲しい。
- ◆ 条例にどのように向かうか現在未知。

### <その他>

- ◆ 少数意見に良いものがある。
- ◆ 市議会の人たちとの交流がしたいです。
- ◆ 市、市民のための会合であるのに、市議の参加がない！
- ◆ 逗子の方々には意見も言えるし、意識も高いなあと参加して改めて感じました。
- ◆ 自治条例との係わりに実施ステージに心配している人が多いのが感心した。
- ◆ 真剣に考えておられる方が多い事に感心した（逗子市民全般）
- ◆ より多様な意見が出てきて、それが少しでも取り入れられるといいなと思う。
- ◆ 一人一人の意見がちゃんとすくえるのか不安。
- ◆ 参加者が積極的に発言しているのは、皆さんの条例への期待のあらわれである。
- ◆ 解答（専門家の見解）が最後に出てきて…これが答えか、このパターン、この癖を何とかして欲しい。自分が考えないと、自分たちが話し合わないと自治基本条例が出来ないと思いたいです。みんなで…。
- ◆ 会議室の空調のせいか、空気がカビっぽいような埃っぽいような。気管が弱いので気になる。
- ◆ このような試みをしている事をPRした方が良い（FACEBOOKなどで若い世代にも伝えていった方が良いと感じた）。
- ◆ 職員の方、ありがとうございます。
- ◆ 市役所職員も参加しており、市民と行政が一緒になって創り上げていくことはすばらしい。
- ◆ 次回楽しみにしています。
- ◆ これからどのようになっていくか楽しみです。